



まんまる新聞

No.15

令和7年3月



発行：社会福祉法人みどの福祉会
地域貢献事業部代表 丸茂ひろみ
高崎市新町333
0274-42-0111

「SDGs 保育」今回で5回目になる年長さんへのオリジナル保育です。地域貢献事業として2016年から生活困窮者自立支援制度を意識して始めた「無料学習支援」は、ひとり親家庭などを中心に行い、その後は「こども食堂」「フードバンク」「なんでも福祉相談」も必要に応じて立ち上げました。また、訪問型子育て支援として「ホームスタート」のしくみに賛同して取り組みました。

SDGsの視点からも制服やランドセルのリユース活動、食品ロス（472万トン）削減活動は重要です。衣類やまだ食べられる食料が捨てられている一方で、満腹にならない困窮者が増えています。子どもたちには「もったいないをありがとうに」の思いや、川や海をきれいにすることで魚たちが喜び、自分たちの食生活にも関係してくることなどを伝えました。SDGsに関心を持ち成長してほしいと思います。4月からは1年生！おめでとう。

（受け取ると、臭いを嗅ぎながら）
あ、本当だ。バナナの臭いがする。
えっ、バナナが？紙に？不思議。
（と、盛りあげました）



この名刺はバナナ（アフリカザンビア）の皮の繊維でつくられているよ。
（と、いいながら名刺を見せました）



@Tsumugi_House2024



@HIROMI_MARUMO

2025.3.18
みどり組

「今を笑おう」こども食堂オリジナルソングを担当のギターを伴奏に歌い、元気いっぱいの子ども達。

SDGs お話のあとは自分たちで色塗りした SDGs バッチを胸につけて記念写真を撮りました。